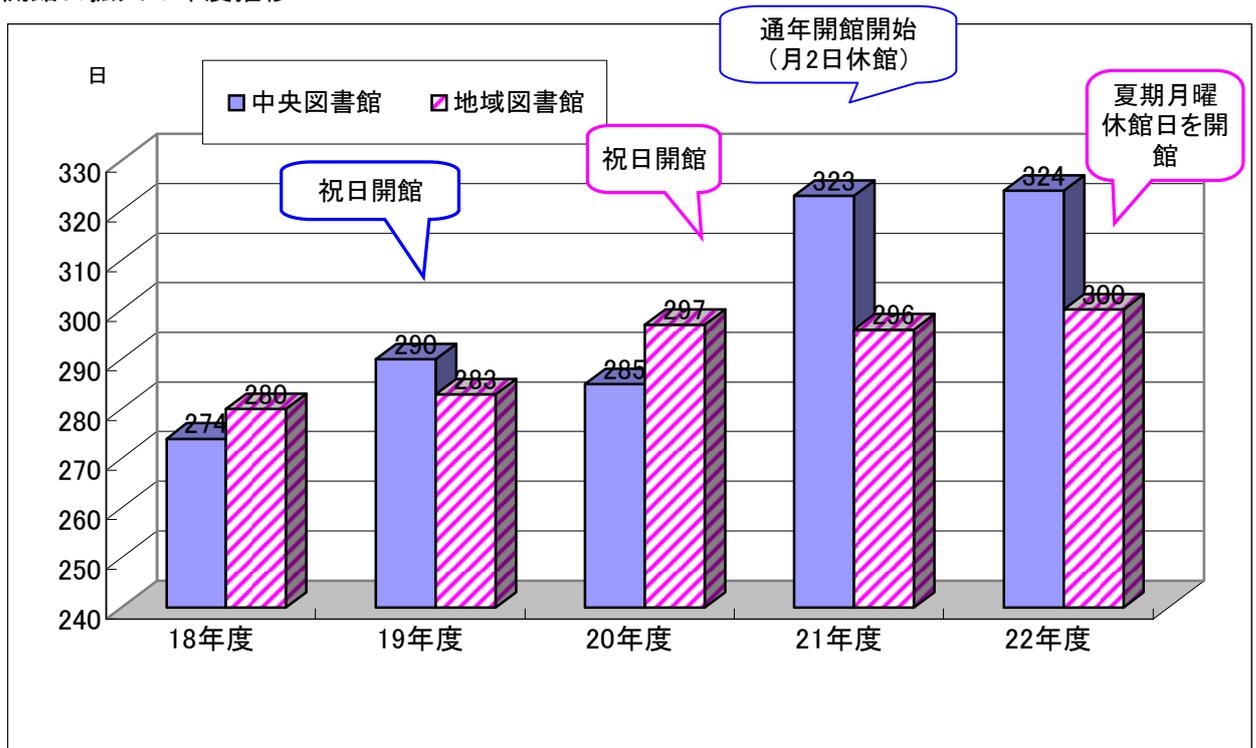


2-1 知識を創造する図書館へー「創造都市大阪」の実現ー

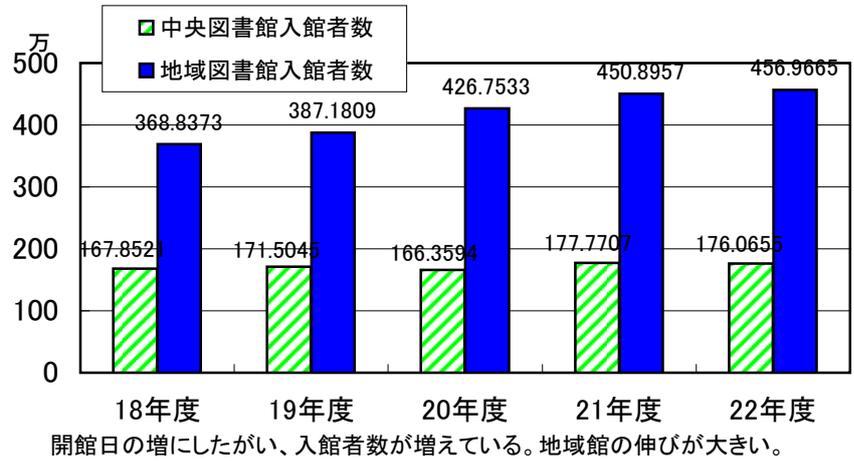
戦略目標	全市民への図書館サービス アクセス機会均等 ◆開館日の拡大 ◆館外サービス拡充	
評価	進捗	○開館日の拡大 ・中央図書館 祝日開館19年度試行実施 ⇒ 20年度本格実施 ⇒ 通年開館21年度実施 ・地域図書館 祝日開館19年度試行実施 ⇒ 20年度本格実施 地域図書館 夏期月曜開館22年度試行実施 ○館外サービス拡充 ・自動車文庫ステーション ⇒20年度より設置本格増
	成果	・開館日の拡大に即して、入館者数や貸出冊数が伸びており、有効な結果を得ている。 ・開館日拡大前の18年度と22年度を比較すると、入館者数は、全館で約96万人、18%の増となった。 ・貸出冊数は全館で166万冊、約15%増加した。 ・自動車文庫については、図書館サービス空白地域の解消を目指し、市域のほぼ全域となる105ヶ所にステーションを設置することができた。貸出冊数もそれに伴い約36%増加した。 ・利用者アンケートから、開館日について満足している割合が大勢を占めている実態がうかがえる。 ・既存の蔵書の有効活用が図られ、本市における知識・情報活用基盤の拡充につながったといえる。

評価指標名			18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	目標
進捗指標	開館日拡大	中央図書館	274日	290日	285日	323日	324日	324日
		地域図書館	280日	283日	297日	296日	300日	300日
	自動車文庫ステーション数	68か所	69か所	81か所	90か所	105か所	105か所	
成果指標	入館者数	中央図書館	1,678,521人	1,715,045人	1,663,594人	1,777,707人	1,760,655人	
		地域図書館	3,688,373人	3,871,809人	4,267,533人	4,508,957人	4,569,665人	
	貸出冊数	中央図書館	2,595,994冊	2,691,597冊	2,713,266冊	2,853,128冊	2,838,422冊	
		地域図書館	8,200,039冊	8,487,912冊	9,127,068冊	9,574,628冊	9,533,189冊	
	自動車文庫貸出冊数		235,823冊	245,718冊	262,584冊	299,377冊	319,889冊	

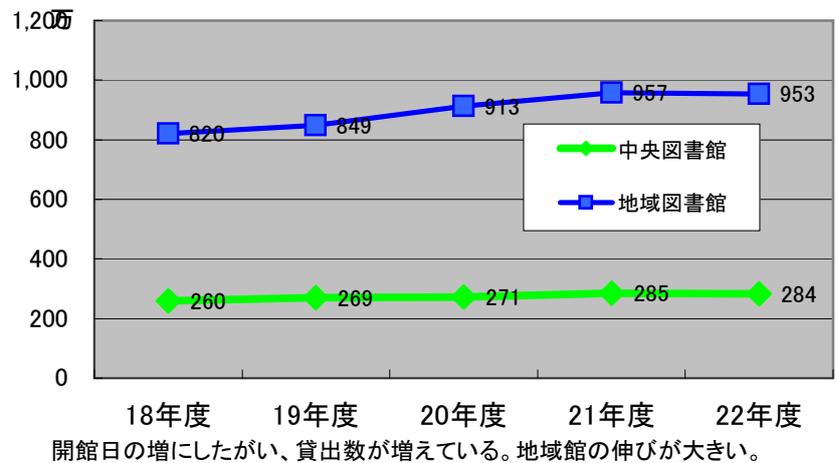
■ 開館日拡大の年度推移



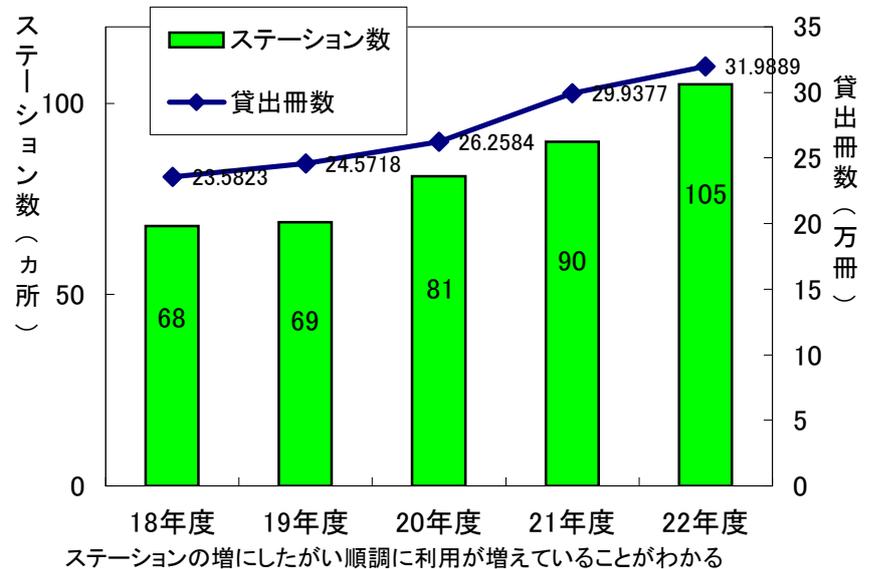
■ 大阪市立図書館の入館者数の推移



■ 大阪市立図書館の貸出冊数の推移

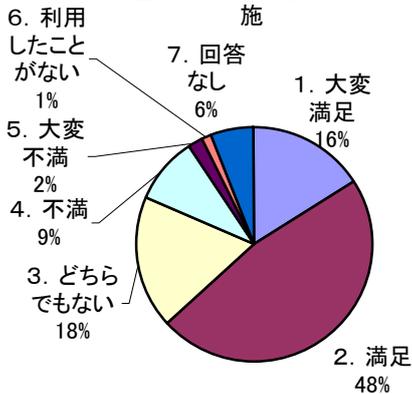


■ 自動車文庫のステーション数と貸出冊数の推移



開館時間・休館日アンケート

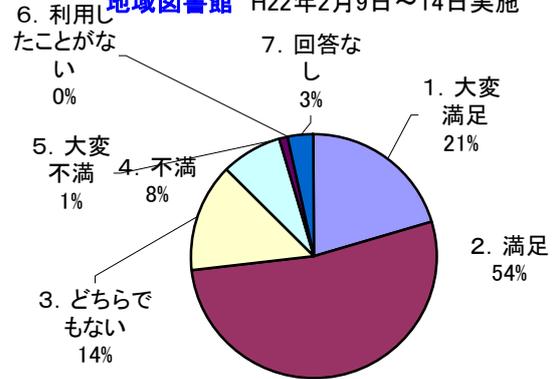
中央図書館 H23年3月26日～28日実施



「大変満足」「満足」が全体の63%を占める一方、「どちらでもない」「不満」「大変不満」が30%に及ぶ。

開館時間・休館日アンケート

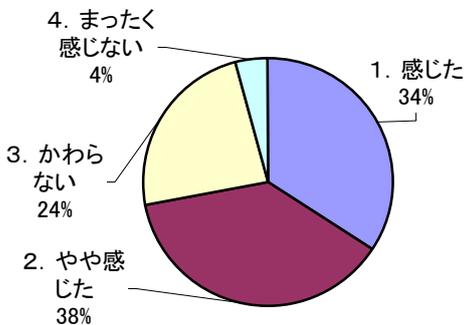
地域図書館 H22年2月9日～14日実施



「大変満足」「満足」が全体の74%を占め、中央図書館より満足度が高い。

開館日増による利用機会増の実感

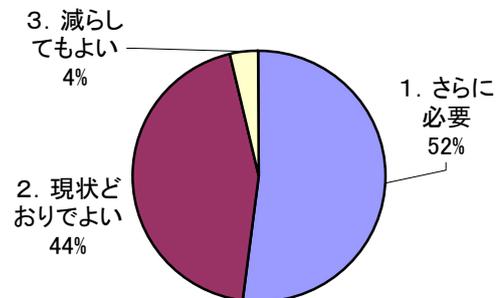
第1回eモニター第3回アンケート
H23年8月実施



「感じた」「やや感じた」が72%を占める一方、「かわらない」「まったく感じない」が28%ある。

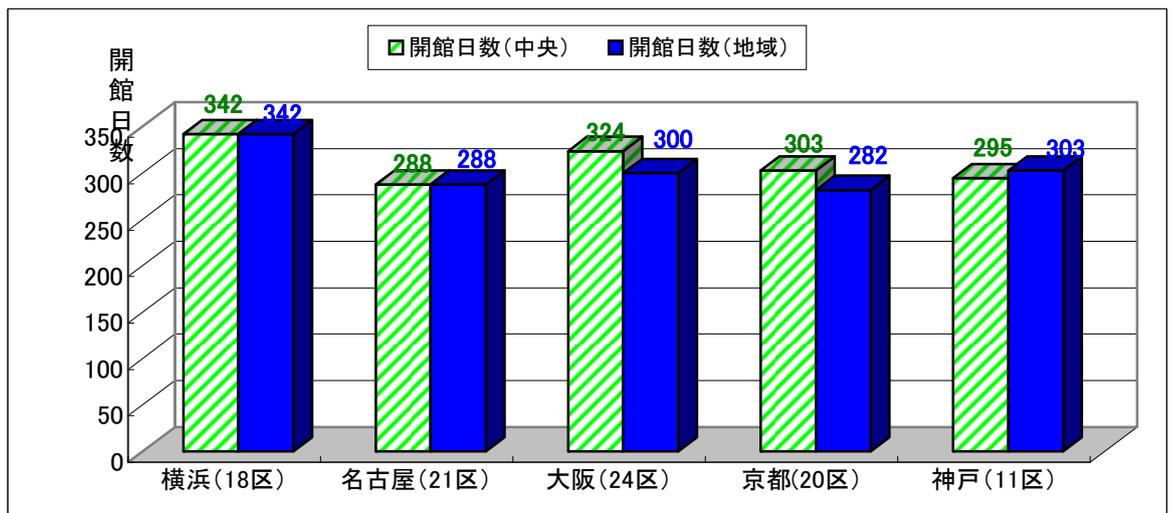
開館日や開館時間の拡大の必要性

第1回eモニター第3回アンケート
H23年8月実施



「さらに必要」が過半数あり、開館日・開館時間拡大の要望がまだまだ高いことを示している。

指定都市比較(5大都市) 開館日数(平成22年度)



今回の改革により他の政令指定都市図書館と同等の水準に達することができた

今後の取組

○開館日・開館時間については、利用実態の動向や市民生活の把握に努めつつ時宜に応じて検討することとする。
○自動車文庫については、一層の広報をおこなうとともに、人口動向や動線などの変化や利用実態・地域事情等から、ステーションの統廃合も含めて設置の見直しをおこなう。